

区民と区長のタウンミーティング概要

日 時	令和3年4月9日（金） 18時30分から20時
会 場	鷺宮区民活動センター 洋室2
テ ー マ	中野区基本計画（素案）・中野区区有施設整備計画（素案）について
出席者 区 民	計29人
区 側	区長、企画部長、構造改革担当部長、子ども家庭支援担当部長、企画課長、基本構想担当課長、財政課長、鷺宮すこやか福祉センターアウトリーチ推進担当課長
一 時 保 育	無
手話通訳・要約筆記	無

区長あいさつ	
<p>本日は、基本計画・区有施設整備計画の素案に関する意見交換会である。3月に区議会での議決を経て、中野区において最上位に位置する基本構想を改定した。基本構想の中では、まちの将来像として「つながる はじまる なかの」を掲げている。中野区では、人と人がつながり、新たな価値を生み出していくことを大切にしたいと考えている。</p> <p>その基本構想を実現するための計画が、基本計画及び区有施設整備計画である。基本計画は、将来人口推計や財政見通しを踏まえ、区が取り組むことを体系的に示している。中野区の総人口は、2035年をピークに、その後は減少に転じる見通しである。また、高齢化が一層進展し、65歳以上の人口は増加傾向が続く。そうした中でも行政サービスを維持していく必要があると考えている。</p> <p>区有施設については、現在、築50年以上の建物が全体の約3割を占めるなど、老朽化してきている。子どもの数の減少に合わせて学校の統廃合を行ってきたことにより、学校数は減ったが、施設については老朽化している学校が多い。学校施設の建替え等については、未来ある子どもたちの施設であるため、最優先で行っていく必要があると考えている。ただ、学校だけでなく、これから更新する必要がある施設は多くあるが、財政見通しを考えると全てを更新することはできない。財政の見通しを立て、10年後を見据えた上で、長期的な視点も持って施設の更新を進めていきたい。</p> <p>本日は、区政に対して、皆さんが日頃感じていることについてのご意見などいただきたい。</p>	
区民の意見・質問	区長の回答等
<p>キッズ・プラザを整備するにあたって児童館を廃止しないでほしい。また、児童館の開館時間の延長を検討してほしい。乳幼児親子の居場所を学校内に設けているところもあるが、学校は入りにくい。児童館が中学校区に1か所になると乳幼児親子は利用しにくくなる。乳幼児親子の通えるところに、居場所を設けてほしい。</p>	<p>新たな機能を備えた児童館の開館時間の延長については、今後検討していく。乳幼児の親子が利用できるスペースについては、児童館以外の場所でも、子育てひろば事業を実施している。子育てひろばがない地域もあるので、乳幼児親子の通いやすい場所を実施していきたい。</p>
<p>学校外の学童クラブは、児童館に併設してほしい。</p>	<p>学童クラブ、キッズ・プラザ及び児童館が連携しながら、子どもの安全、かつ、多様な体験ができる居場所づくりを推進していく。</p>
<p>中野駅周辺の再開発で新たに建てられる建物は、ゼロエミッション化したものとなるようにしてほしい。</p>	<p>新区役所では、自然エネルギーを活用するなど、環境負荷の低減に配慮したものとして整備する。また、中野駅周辺の再開発においては、環境に配慮した整備を誘導していく。</p>
<p>新しく建てられる小学校は、校庭が人工芝となっているが、人工芝は、剥がれたプラスチックの芝が海に流れ、海洋汚染につながる。子どもへの意識向上やヒートアイランド現象が起りにくい環境をつくるためにも、校庭は天然芝としてほしい。</p>	<p>校庭を天然芝とすることについては、養生する期間が長く、その間校庭が使えなくなることや、メンテナンスに係る教職員の負担が大きい等のデメリットがあったため、最近改築を行った学校からは人工芝を導入している。導入にあたっては、環境への影響等も考慮し選定していきたい。</p>
<p>西武新宿線沿線のまちづくりは、進んでいるのか。特に、鷺ノ宮駅周辺はどうか。</p>	<p>西武新宿線沿線については、駅を中心にまちづくりを進めていく。西武新宿線連続立体交差事業については、予定が6年間延期となった。鷺ノ宮駅周辺については、まちづくり方針を策定したところであり、具体的にイメージできるものになっていると思う。</p>
<p>子育て先進区の実現に向け、予算や人材を投入して進めてほしい。また、子どもを管理する対象として捉えるのはなく、のびのびと育つ環境を大切にしてほしい。</p>	<p>子育て先進区を実現するためには、子どもの想いを大切に、子どもの視点で考えることが必要だと思っている。子ども・子育て支援に関する施策だけでなく、他の施策についても、子どもの視点で捉え直した上で、様々な取組を行っていくことが必要だと思っている。</p>

区民の意見・質問	区長の回答等
<p>旧美鳩小学校の解体工事が始まっているが、新型コロナウイルス感染症の影響で、解体工事についての住民向け説明会を中止するとのことだった。アスベストの除去工事もあるそうだが、近くには子どもが遊ぶ児童館や児童遊園もあり不安である。また、工事車両も多く通ると聞いているので、コロナ禍であっても、説明会は実施してほしい。</p>	<p>旧美鳩小学校の解体工事の説明会については、感染症拡大防止の観点から中止させていただいた。 解体工事現場の近隣の皆様には、ちらしを配布し、問い合わせや相談については、直接、担当がご説明をさせていただいている。 こういった工事を行う際には、感染症拡大の状況を見極めつつ、丁寧に地域の方に説明していきたい。</p>
<p>成果指標については、具体的に数値目標を設定し、着実な推進を図ってほしい。</p>	<p>各施策には、2025年度の目標値を設定しており、目標の達成に向け、着実に取組を進めていく。</p>
<p>区民活動センター集会室の予約について、施設に行かなくても、インターネットで抽選に対応して予約から支払いまで完結できるサービスを導入するなど、予約方法の改善に取り組んでほしい。</p>	<p>行政手続きのIT化を進め、利便性の向上に取り組みたい。区民活動センター集会室の利用手続等について、オンラインで予約できるシステムの導入を検討していく。</p>
<p>鷺宮西住宅について、建替えの期日が示されていない。エレベーターがなく、雨漏りするなど、老朽化が進んでいる。早急に計画をたて、建替えを進めることにより、地域の活性化を図ってほしい。</p>	<p>区として、建替えを含めて検討していきたい。現在の状況としては、住宅の接道条件が良くないため先に進められない。鷺宮地区のまちづくりを進める中でスケジュールを示していきたい。</p>
<p>西中野小学校と鷺宮小学校を統合すると、西中野小学校の校区に住む児童は、西武新宿線の踏切を通り、新しい学校に通う必要が出てくる。踏切を通らずに安全に通えるよう、跨線橋や地下道を設置してほしい。</p>	<p>今年度に、具体的な検討を行う予定である。安全な手段を検討していきたい。</p>
<p>将来人口推計について、2035年以降に減少していくと推計されているが、こういった対策を考えているのか。また、基本計画に示されている施策を実施することにより、区としての魅力が高まれば、人口は増えていくと思う。そうした人口が増えたときを想定して計画を考えているのか。</p>	<p>中長期的な将来人口推計を踏まえ、一定の人口増加とその後の人口減少、一層の高齢化や生産年齢人口の減少に対応し、持続可能なまちであり続けるために、地域包括ケア体制の構築や子育て先進区の実現に向けた取組を進めていく考えである。</p>
<p>中野区は、自然が少ないと感じる。公園を充実するとともに、常設のプレイパークを検討してほしい。</p>	<p>公園の緑化については、中野区みどりの保護と育成に関する条例施行規則別表第1において、公園の敷地面積の10分の3以上を植栽地とする旨を定めており、この基準に基づき、それぞれの公園の機能を考慮しながら整備を行っている。今後も、子どもから大人まで楽しめる魅力ある公園の整備を進めていく。 また、プレイパークなど、子どもが遊び、体験できる場を充実させていくことを考えている。施設の整備には時間がかかるので、団体の活動支援などから早急に進めたい。</p>
<p>ごみの戸別収集を、景観の観点からも実施してほしい。</p>	<p>区としては、収集作業の効率化の観点から、できるだけ集積所での収集をお願いしているところである。</p>

区民の意見・質問	区長の回答等
<p>学校給食において、有機栽培の食材を使用してほしい。</p>	<p>現段階において、旬の食材を活用した給食を提供する場合など、結果として有機栽培の食材を使用することもある。有機栽培の食材を使用できる場合には、食育の観点から有機栽培について説明するなどの取組を今後も実施していく。</p>
<p>西中野小学校跡地は民間施設誘致とあるが、福祉施設などを誘致した場合においても、避難所機能は確保してほしい。</p>	<p>具体的にどのような施設を誘致するか検討中である。土地が広いので、複合施設とすることも考えられる。その際、防災の拠点としての機能についても確保を検討していく。避難所について、避難所となる建物を廃止した際には、近隣の避難所に振り分けることとなるが、その場合は、事前に地域住民に説明を行う。</p>